

第 9 号 平成25年 4月発行

発行 津市スポーツ推進委員会 広報部会

# 第60回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 三 重 大 会



と き 平成25年2月8日(金) 9日(土)

ところ 全体会 三重県営 サンアリーナ

第1分科会 伊勢市神宮会館

大講堂 第2分科会 志摩市阿児アリーナ ベイホール

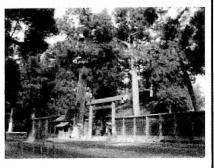
ペイホール 第3分科会 美し国お伊勢さん ウォーク (伊勢神宮外宮前〜 伊勢神宮内宮前)

東海四県スポーツ推進委員により、「地域における生涯スポーツ振興の実践活動について研究協議し、スポーツ推進委員としての資質の向上及び会員交流を図る」目的で第60回東海四県スポーツ推進委員研究大会(三重大会)が開催されました。

今大会の主題は、「スポーツ新時代の幕開け〜地域スポーツを育てるスポーツ推進委員の位置づけと役割を考える」が掲げられ2月8日(全体会)、9日(分科会)の2日間の本大会に津市スポーツ推進委員47名が参加し熱心に研究協議を行いました。

第60回大会は三重県スポーツ推進委員協議会が主管となるため、津市スポーツ推進委員会より2名の女性推進委員(小黒、小林委員)が分科会の運営の役割を担い、活発な分科会の司会と質疑応答の進行に協力をしました。みなさん、お疲れさまでした。





### 第60回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 三重大会

演 題「スポーツ新時代~いま"スポーツ推進委員"に求められるもの」

講演では、私達スポーツ推進委員として生涯スポーツの普及・振興のための情報源として欠かすことのできない購読誌「みんなのスポーツ」の編集長も歴任されている筑波大学大学院教授:柳沢和雄氏による講演内容を熱心に傾聴しました。

柳沢教授は国のスポーツ基本法から見て私たち「スポーツ推進委員」の位置付けは、「国レベルのスポーツ推進会議」「都道府県及び市区町村のスポーツ推進審議会」と並びスポーツ推進体制の一翼を担う3本柱の組織構成組織であると強調されました。従って私たちスポーツ推進委員は、極めて重要な役割を担っていることを自覚する必要があると考えます。

そのひとつとして、スポーツ基本法、スポーツ基本計画に見るその内容の概要説明を熱っぽく語られました。

以下、断片的ですが印象に残った講演語録を記載します。

- スポーツ推進委員の中核となるのは「総合型地域スポーツクラブ」づくりである
- 広範囲の連絡調整 (コーディネーター) の役割が重要視される
- 国から地域への自立への変化の対応を認識すること
- スポーツは、世界共通の人類の文化である
- スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利である
- ・青少年の健康・体力・健全育成・地域社会の再生などの効果がある
- スポーツには二つのルールがある、「明示的なルール」、「黙示的なルール」
- スポーツは、相手を尊重しなければスポーツは成り立たない
- スポーツの文化、価値観を子ども~地域の人たちに伝えて欲しい
- スポーツについてはすべての人々がスポーツができる権利を浸透させる必要がある
- スポーツ基本法では、地方の実績に即した「地方スポーツ推進計画」の作成となっている
- 学校開放の見直し学校施設の利用範囲の考え方 誰もが使用できるような状況になっているか? (特定の範囲に絞られていないか?)
- スポーツ基本法の重点施策の一つであるのは 「成人が週1回スポーツをすることを65%にアップする」(現状:約55%)
- ・無償の公共サービスから脱却し、地域住民が出し合う考えの移行の必要性
- 今後のスポーツ推進委員の必要スキル
  - ①テクニカルスキル
  - ②人とのコミュニケー ションのスキル
  - ③青写真を書けること のスキル

以上、講演内容から印象に 残った内容を記載しました が私たちスポーツ推進委員 として、極めて重要な役割 を担っていることを今一度 自覚し、「スポーツ基本法」 理解する必要性 を痛感いたしました。



### 第60回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 三重大会 第一分科会

ー志ブロック 黒川 照代

類にあたる冷たい風に春の訪れはまだまだ遠く感じられました。

発表は工業都市として知られる四日市市、商業として知られる松阪市、どちらも鈴鹿山脈や伊勢湾に面した比較的温暖なところです。

四日市市は、「スポーツ推進委員のコーディネーターを考える」今まではスポーツ実技の指導やその他スポーツに関する指導や助言がこれまでの役割であったが、これからは、コーディネーター(推進役)が期待される。



「スポーツの実践はすべての人々にとって基本的権利である」このことを市町村の向上でトップに立つ人が示すとともに努力することが課題であるようです。

松阪市は「フォータッチソフトバレーの発展と新たなスポーツ、シーシーリング」子どもから大人まで誰もが手軽に楽しめて参加できるフォータッチバレーを体力向上に向けて指導し、ニュースポーツシーシーリングは、道具にお金がかからない、誰でもどこでも楽しくできるスポーツとして地域みんなで考案されたようです。

とにかくどちらもこれからの体力向上にむけて、新しいものに取り組んでいく姿勢を感じられました。

これからも、推進委員として地域の普及活動に取り組んでいきたいと思います。

### 第60回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 三重大会 第二分科会

久居ブロック 千田 勝

我々は、"地域スポーツが輝きを見せるとき"〜潮騒の町に潤いを〜と言うテーマで鳥羽市スポーツ推進委員協議会の発表を拝見させて頂きました。四つの有人離島を抱えての大変な高いハードルの中、離島巡りによるスポーツ推進の活動及び三触バレーの普及には、恐らく並々ならぬ努力があった事、我々にも窺い知る事が出来ました。我々の目の前に立ちはだかっている問題やそれに対する解決への大きなヒントを与えられた様な気がします。

また、コーディネーショントレーニングについても初歩的な実践ではありましたが、 非常に解りやすく体感出来ました。そして、発表の間中推進委員の皆さんのアットホーム的なと言うか、連携、仲の良さがひしひし と伝わって参りました。



最後に、女性部会による親子で楽しむコーディネーショントレーニングの紹介がありました。練習不足によるハンディーをものともせず、笑いに変える余裕すら見せる、女性部会のお歴々の凄さに、頭が下がる思いでした。やはりスポーツをみんなで楽しまなければ、もっと楽しいスポーツを展開していくような活動をしなければと、改めて思えるそんな一日でありました。

### 津 ブロック

### ◆ 第1回 ファミリーバドミントン大会 ◆

3月3日(日)まだまだ寒い桃の節句の日、津市スポーツ推進委員会・津ブロック主催の第1回目のファミリーバドミントン大会が、津市体育館で行われました。

ントン大会が、津市体育館で行われました。 初めての大会で、地域によっては練習の道具すらまともに無い状態でしたが、32チームもエントリーがあり、午前の予選リーグ午後からの決勝トーナメントと、予想どうりのコンパクトで楽しい大会を企画することができました。 大会運営には津ブロックのスポーツ推進委員が関わり、主

大会運営には津ブロックのスポーツ推進委員が関わり、主審、副審など普段の審判研修会の成果を十二分に発揮し、大変好評でした。できることならばチャンピオンクラスとファミリークラスに分けて、子どもだけのチームとか小学生の子どもとご両親の家族チーム同士を対戦させるとか、もっと沢山の人が楽しめる大会にしてほしいですね。

山の人が楽しめる大会にしてほしいですね。 大会終了後には参加していただいたチームからも、運営した側からも、「とても楽しい競技でこれからもファミリーバドミントン大会を続けて企画してほしい」と言う声や「次回はもう少し上手になって参加します。」と言う声もいただきました。

★ 今大会の成績 ★

優 勝 安東C/安東地区準優勝 ラッピー/高茶屋地区3 位 安東B/安東地区敢闘賞 養正フェアリーズ/養正地区



-優勝 安東Cのみなさん-

# 安芸ブロック

### ◆ 安芸ブロック ウォークラリー大会 ◆

2012年安芸ブロック行事として、安濃町体育館周辺でウォークラリーを開催しました。 ウォークラリーとは、コマ図を見ながら設定時間で各ポイントを通過し、各所に設置されている問題や観察ポイントを注意深くチェックして回ってくるゲームです。

推進委員は、安濃町に集合してポイント設置、ディスクゴルフの準備等を行いました。 当日は、早朝から寒風が吹き気温も低かったので参加者のキャンセルを心配しましたが 予定どおり実施できました。

安濃町体育館周辺には古墳群が存在しており、コース上に古墳見学を設定、ボランティアの語り部さんが参加チーム個々に説明いただき、軽スポーツで体力を維持しつつ、歴史を学ぶことができました。

参加者は寒さに負けず、元気いつぱい完歩して楽しんでいただきました。







### 久居ブロック





### ◆ 第15回 榊原温泉マラソン ◆

平成24年11月18日(日) に久居榊原小学校をゴール地点と して、榊原温泉マラソンが開催されました。

久居ブロックの15名のスポーツ推進委員も前日の事前準備から 後片付けまで大会に協力しました。

今大会から新設された小学校の2Kmの部を久居ブロックが担当し、他ブロックからの応援も頂き小学生の元気な走りをコース役員及びゴール地点にて応援しました。

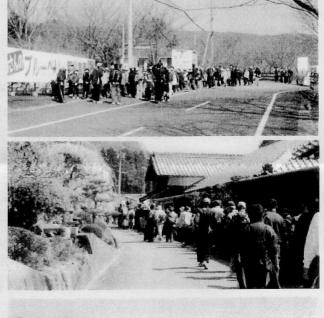
## 一志ブロック

3月17日(日)に白山町レクリェーション・スポーツ大会との共催により、『~春を感じて~初瀬街道ウォーキング』を開催しました。

猪の倉温泉を出発し成願寺、垣内宿、 乗渓寺の折り返し8㎞のコースでした。 成願寺、乗渓寺では「白山道しるべの会」 の人達に説明をしていただき、甘酒や夏 みかんなどもいただきました。折り返し 時点ごろから額に汗を感じ、初夏のよう な強い日差しを受けました。ウォーキン グ終了後には、猪肉を使った田舎汁の振 る舞いがあり、とてもおいしかったです。

当日の参加者は、120名でした。 季節柄とてもつらい時期ですが、また参加して、いい汗をかきたいと思いました。

## ◆ 初瀬街道周辺ウォーキング ◆









# 第8回 津シティマラ

津シティマラソン大会が1月27日(日)、津市安濃町の安濃中央総合公園周辺でありました。起伏に富んだコースと見晴らしのよい直線が特徴のコースに、スポーツ少年団や各中・高の陸上部員など県内外から2401人もの市民ランナーが、10キロ、5キロ、2キロ、ジョギングの4種目に分かれて年齢や性別ごとに31部門でタイムを競いました。

ゲストランナーに旅番組の「ミステリーハンター」として知られるタレントの白石みきさんが、5キロの部に出場し、さすが各地のマラソン大会に参加し完ましているだけあって余裕の走りを見せていました。※

# 平成24年度 津市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルフォータッチバレーボール大会

実行委員長 林 裕行



平成24年12月2日(日)津市体育館で、平成24年度 津市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルの「フォータッチバレーボール大会」が開催されました。各地域から30チーム(143名)が出場し、7コートで各チーム3試合のリーグ戦が行われ、各コート1~2位の14チームが決勝トーナメントに進出しました。ラリーが続く熱戦の結果、上位4チームが表彰されました。

この津市民スポーツ・レクリエーションフェステ

ィバルは、津市の各種スポーツ団体で「津市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会」を組織し、スポーツを通じて津市を元気にしようと、子どもから高齢者までどなたでも気軽に参加できる種目を企画し、主管団体が種目を運営し実施しています。

津市スポーツ推進委員会では、平成20年から3年間「インディアカ大会」を実施していましたが、昨年からは「フォータッチバレーボール大会」に変更し実施しております。生涯スポーツの普及振興を図るとともに、市民にスポーツの素晴らしさを伝えるため、日頃から積極的にに研修等に参加し、自己研鑚に努めスポーツ関連事業の活動に活かしております。津市スポー

ツ推進委員会研修部会でフォータッチバレーボールの「津市スポーツ推進委員会制定競技規則」を作成し、「大会実行委員会」を組織して実施しました。大会当日は、津市スポーツ推進委員69名が審判部門・総務部門に分かれて担当し、大会を運営しました。なお、表彰チームは、下記のとおりです。

### ★フォータッチバレーボール大会結果★

優 勝 くもずA

準優勝…LAGER① 三 位…ばなな O1



優勝 くもずAのみなさん

# ソン大会に 2401人

※ また、招待選手には、津市立西郊中から稲生高校、 東洋大学そして三重県のNTN所属の田中貴章さん、東 洋大学在学中には全日本大学駅伝や箱根駅伝で区間 賞を獲得、今年のニューイヤー駅伝にも出場し、力 走しています。今回の津シティマラソンでは、5キロ あたりからスパートし沿道から声援を受け、あくま でも調整という感じで走っていました。

もう一人頑張られた方が、それは前葉津市長です。 津市内で行われたすべての大会10キロの部を完走されました。私達、津市スポーツ推進委員も早朝から、スタッフとして受付・誘導・スタート・沿道警備・ゴールを担当し総勢86名が協力をしました。





# 平成24年度 三重県スポーツ推進委員研修会 報告

三岳 千津子

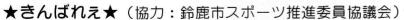
平成24年7月7日(土)にハートフルみくもスポーツ文化センターにて行われた研修会に参加しました。この研修会はスポーツ推進委員としての資質の向上を図るとともに、県内のスポーツ推進委員同士の交流の機会をつくる趣旨で開催されたものです。県内、各市町のスポーツ推進委員が中心となり、いろいろなスポーツを考案しがんばっています。その中で私が体験したものを紹介します。



#### ★ビーチボールバレー★

(協力:松阪市スポーツ推進委員連絡協議会)

ソフトバレー+フォータッチバレーをビーチボールで・・・文字通りの楽しいスポーツです。幅広い年齢層の方がプレーしやすく、安価ですので気軽に始められると思います。スポーツに自信のない方、機会に恵まれない婦人、高齢者の方にも勧めようと朝日町で取り組まれたスポーツです。



キンボールのバレーバージョンです。少し熟練した技術が必要かな? 直径約84㎝・約630グラムのボールを3人×3人で打ち合います。始めはなかなか相手コートに返りませんでしたが、プレーするうちにどんどんのめり込み、技術も上達。私にとって、とても興味深いスポーツになりました。研修会に参加して、ぜひ津市でも多くの人達が交流の機会を持てるようなスポーツの企画を手がけていきたいと思いました。





# ☆受賞おめでとうございます☆

第60回東海四県スポーツ推進委員研究大会及び津市スポーツ振興表彰の 席上にて、津市スポーツ推進委員として活躍されている下記の方々が永年の スポーツ推進委員として、住民のスポーツの実技指導・助言などにより生涯 スポーツの普及・振興に貢献されている功績を認められ受賞されました。 おめでとうございます!今後のますますのご活躍をお祈りいたします。

### 【東海四県スポーツ推進委員功労者表彰】

☆平成24年度 東海四県スポーツ推進委員功労者表彰☆ 谷 ひとみ さん(一志ブロック) 田 ー 男 さん(久居ブロック)

### 【中ブロックスポーツ推進委員功労者表彰】

☆平成24年度 中ブロックスポーツ推進委員功労者表彰☆ 櫛 田 敏 秋 さん(津ブロック)

#### 【津市スポーツ振興表彰】

☆平成24年度 津市スポーツ功労彰☆ 長 井 英 雄 さん(前久居ブロック)



# 訃報

津市スポーツ推進委員(学識経験者)

村林先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

◆ 故 村林 靖(おさむ)氏を偲んで 平成25年3月26日ご逝去 享年74歳 ◆

村林氏は、バレーボールに携わること半世紀。自分の存在はスポーツあってのことと自認されていま した。中学時代に出会ったスポーツ大好き先生の影響が大きく、それが生涯の支えとなり、指導者と して「努力するものに栄光あれ」をモットーに松阪工業高校監督のほか三重選抜監督を務め、全国 大会に通算で44回の出場を果たされました。現役を退任後は、四日市大学特任教授、三重県体育 協会スポーツ医科学委員、NPO法人あのうスポーツクラブ副会長、NPO法人ふくろうの家理事長 等の要職に就かれ、バレーボールを中心にスポーツの普及、振興にご尽力されました。

これらの経験をもとに結果主義、勝利至上主義の脱却をめざしたスポーツ文化の向上を研究し、ライフ スキルとして社会一般に受け入れられ、欧米のようにスポーツが定着していくことを理想とされていま した。我々もその意志を引き継ぎ、スポーツ推進委員として活動を続けていきます。

村林さん、いろいろお世話をいただきありがとうございました。安らかにお眠りください。

### ☆☆☆**編集後記**☆☆☆

平成18年12月に創刊号を発刊し、今号で第9号を迎えることになりました。平成23年までは、

1年に1号しか発行できませんでしたが、推進委員皆さまのご協力により 昨年から1年に2号お届けできるようになりました。誌面の都合で皆さま のひとり一人の思いが伝えられないのが残念です。これからは、スポーツ 推進委員のみなさんが、地域のスポーツコーディネーターとして活躍され ている姿、地域住民とスポーツ活動を通じてどのように関わっているかな ど、いろいろな角度から情報提供ができればと考えております。



(by Nabeyan)

★津市スポーツ推進委員会ホームページ★

http://tsu-sposui.com/



※ 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 http://www.zentaishi.com/